

## もうすぐ新しい年度のスタートです。

副理事長 棚井 哲雄

この一年、春のスケッチから始まり芸術祭、裸婦デッサン、一泊の野外スケッチ、文化祭などいろいろな行事を行ってきました。会員の皆さんのご協力により、無事にまた盛大にできましたことを事務局として改めて感謝いたします。

また、多くの会員の方々がいろいろな展覧会に積極的に応募され、すばらしい結果を得て、東海美術連盟会員のレベルの高さをアピールできたように思います。来年度も新役員のもと、新たに行事を計画して行くと思いますが、会員の皆さんが楽しく、そ

して一枚でも多く作品を制作できる手助けになれば幸いです。

芸術祭、文化祭は村の行事に参加の形ですが、例年ですと会員の7割弱の参加です。できましたら全員参加を呼びかけていきたいと共に、恒例の裸婦デッサン、コスチュームデッサン、新年会の行事に対しても、更に参加しやすくしていきたいと思えます。会員各自の絵の技術の向上はもとより、会員相互の親睦も大切にして、健康に留意して楽しく絵を描けるよう頑張っていきたいと思えます。

北支部 波澄 忠行

## 時間の過ぎ行くのも忘れて

投扇ゲーム



ゴルフゲーム



指取りゲーム



厳しい寒さの続く中、1月23日、今年初めての行事である研究会及び新年会が、中丸コミセンで行われた。参加者は36名であった。

冒頭、理事長のあいさつでは、各支部担当の行事にそれぞれが活躍し、すばらしい成果が挙げられていると報告があった。

続いて更なる活躍を願い、乾杯と共に歓談。食事をとりながらお互い時間の過ぎ行くのを忘れるほど盛り上がった。

やがて6班に分かれての点取りゲーム。

輪ゴムの指取り、投扇、ダーツゴルフ等の各ゲームで、とにかく年齢など忘れて、全員で楽しい時間を過ごすことができた。会員の皆様には最後まで楽しくご協力をいただきありがとうございました。



神永マサ子  
さんに



Tea タイム

Q 絵を始めたきっかけはどういうことでしたか？また、何年になりますか？

A 時代が昭和から平成に代わるころ、何か新しい事をしてみたいと思っていたとき、生け花で知り合った坏禰子さん（元美術連盟）が描かれた裸婦を見て、これだ！と思いました。

Q これから、どのような絵を描いてみたいと思えますか？

A 抽象の中に具象的なものを取り入れた作品を描いてみたいと思っています。

Q 絵の外に楽しんでいること、興味のあることがありましたら教えてください。

A 散歩をしたり、卓球をしたり、様々なダンスもしています。またジムにも通って筋トレをして汗を流しています。いつもの散歩は近くの小学校、水戸にいるときは千波湖周辺を季節の移ろいを感じながら1時間から1時間半ぐらい歩いています。散歩は私の一日のはじめで生活の基盤となっています。

Q 体のケアをいつも考えている神永さんは食のこだわりもありそうですが、冷蔵庫の中には何が一番入っていますか？

A 冷蔵庫にはこれといった物が入ってませんが、冷凍庫にはトマトやメロンが入っています。トマトはイタリアンに、メロンはシャーベットにして食べています。

Q 良く映画もご覧になるようですが、最近見た映画は何ですか？

A 地元のロケが話題となった「桜田門外の変」や3D制作の「AVATAR」。どちらも見応えがありました。ほかにダンスをしているところが絵の勉強になるかと思いい「パーレスク」を見ました。

Q これからの展覧会予定がありましたら教えてください。

A 3/1~7日までギャラリーサザで、4/8~14日まで水戸常陽芸文センターでいずれもグループ展があります。9/4~10日まででは個展を東海ステーションギャラリーで行いますので是非ご覧下さい。



筋トレに励む神永さん！

## 人物コスチュームデッサン会

仲支部 佐藤 政一

は朝から素晴らしい天気にも恵まれました。集まったメンバーの朝の挨拶は、「天気によかったですね」でした。参加者は午後から1人加わって26名でした。

モデルさんは、小顔で鼻筋の通った長い髪の、今風に言えば、可愛い人でした。ピンクの帽子と赤いスカート、オリーブ・グリーンブーツ、黄色のセーターと明るい感じで、椅子に座った固定ポーズで一日頑張っていました。

このモデルさんを大きく囲んで、思い思いに、油絵、アクリル、水彩、パステル、木炭に集中し、門前さんのアドバイスを頂いたりしながら、人物デッサンの難しさ、描くことの楽しさを味わいました。

協力して下さった会員の皆様、ありがとうございました。



本年度最後の行事、人物コスチューム・デッサン会が2月13日(日)に、白方コミセンにおいて行われました。前後を雪の日ではさめましたが、当日